



2023年7月12日

各位

会社名 株式会社 大光
代表者名 代表取締役社長執行役員 金森 武
(コード番号：3160 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役常務執行役員 秋山 大介
管理本部長兼総務部長
(TEL. 0584-89-7777)

業績予想と実績値との差異及び剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

2023年2月28日に公表いたしました2023年5月期の業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、当社は2023年7月12日開催の取締役会において、2023年5月31日を基準日とする剰余金の配当について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年5月期通期連結業績予想数値と実績との差異(2022年6月1日～2023年5月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	63,500	610	660	375	28円30銭
今回実績(B)	64,825	762	820	424	31円33銭
増減額(B-A)	1,325	152	160	49	
増減率(%)	2.1	24.9	24.2	13.1	
(ご参考)前期実績 (2022年5月期)	55,692	137	232	17	1円30銭

差異の理由

当社グループの主要販売先である外食産業を取り巻く環境の回復に加え、外商事業における既存得意先との取引深耕や新規開拓、アミカ事業における品揃えの充実化や販促活動の強化など来店客数の増加に向けた取組などが奏功し、売上高は前回発表予想を上回りました。

利益面につきましては、売上高の増加による売上総利益の増加に加え、粗利率の向上や経費抑制など収益改善の取組効果から、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回りました。

2. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 2022年7月14日公表	前期実績
基準日	2023年5月31日	2023年5月31日	2022年5月31日
1株当たり配当金	5円50銭	4円50銭	4円50銭
配当金総額	80百万円	—	59百万円
効力発生日	2023年8月24日	—	2022年8月18日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題のひとつとして認識し、配当政策につきましては、将来の企業価値の増大に向けた事業展開のための内部留保を図るとともに、当社の財務状況、収益動向及び配当性向等を総合的に判断しつつ、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本的な方針としております。

2023年5月期の期末配当金につきましては、上記の基本方針及び当期の業績を総合的に勘案し、期末配当を前回予想から1円増配し、1株当たり5円50銭といたしました。これにより、年間配当は1株当たり10円となります。

なお、本件につきましては、第73回定時株主総会に付議する予定であります。

(参考) 年間配当金の内訳

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績 (2023年5月期)	4円50銭	5円50銭	10円00銭
前期実績 (2022年5月期)	4円50銭	4円50銭	9円00銭

以 上